

第57回近畿理学療法学会日程表 テーマ「包括化するシステムの中であるべき理学療法士像－急性期から介護まで－」 平成29年11月12日(日)

第1会場		第2会場		第3会場		第4会場		第5会場		第6会場	
びわ湖ホール 大ホール		びわ湖ホール 中ホール		びわ湖ホール 小ホール		ピアザ淡海 ピアザホール		ピアザ淡海 大会議室		ピアザ淡海 305会議室	
8:30～ 受付開始											
9:00-9:50		プレコンgresセミナー1		プレコンgresセミナー2						ポスター貼付	
		変形性股関節症と姿勢・歩行 -疾患進行予防に向けた理学療法士の視点- 講師: 建内 宏重 司会: 西村 圭二		脳画像情報に基づく病態予測と臨床応用 講師: 阿部 浩明 司会: 石原 崇史							
9:55-10:00		開会式									
10:00-10:30		基調講演								ポスター展示	
		包括化するシステムの中であるべき理学療法士像 講師: 齊藤 秀之 司会: 前川 昭次									
10:35-11:25		特別講演									
		理学療法士が担う高齢者の認知症予防 講師: 島田 裕之 司会: 本白水 博		口述第1セッション 神経① 座長: 太田 幸子		口述第2セッション 運動器① 座長: 岡 徹		口述第3セッション 基礎① 座長: 崎田 正博		ポスター第1セッション 神経① 座長: 藤井 靖晃	
11:30-12:20		市民公開講座									
		運動の生活カルチャー化により活力ある未来をつくる アクティブ・フォー・オール拠点の取り組み 講師: 伊坂 忠夫 司会: 弘部 重信		口述第4セッション 神経② 座長: 柳野 浩司		口述第5セッション 運動器② 座長: 瀧口 耕平		口述第6セッション 基礎② 座長: 佐藤 久友		ポスター第3セッション 神経② (症例報告) 座長: 藤原 邦寛	
12:20-12:25		次期大会長挨拶									
12:25-13:10		昼休憩									
13:10-14:25		シンポジウム1 (C-3)		シンポジウム2 (C-5)							
		急性期の包括的リハビリテーションとあるべき理学療法士像 -循環・呼吸・代謝- 座長: 柴田 健治 シンポジスト: 澁川 武志 大島 洋平 奥川 和幸		地域包括ケアシステムの現状とあるべき理学療法士像 ① 行政の立場から ② 自治体事業に関わる民間の理学療法士の立場から 座長: 松岡 昌巳 シンポジスト: 逢坂 伸子 林元 光広		口述第7セッション 内部障害 座長: 三宅 隆広		口述第8セッション 生活環境支援 座長: 真鍋 阿沙子		ポスター第6セッション 神経③ (症例報告) 座長: 山内 芳宣	
14:30-15:20		教育講演1 (C-2)		教育講演2 (C-5)		教育講演3 (C-5)					
		人工関節置換術における理学療法の役割 -在院日数短縮に向けた工夫と課題- 講師: 飛山 義憲 司会: 治郎丸 卓三		産業理学療法における, 心理社会的要因をふまえた腰痛予防対策 講師: 浅田 史成 司会: 本城 誠		今、理学療法士に求められているものとは? -なぜ「ADL維持向上等体制加算」が制度化されたのか- 講師: 血田 和宏 司会: 石井 隆		口述第9セッション 神経③ 座長: 中本 隆幸		ポスター第9セッション 神経④ (症例報告) 座長: 東 康博	
15:25-16:15		教育講演4 (C-1)		教育講演5 (C-3)		教育講演6 (C-2)					
		神経科学に基づく効果的な運動学習のための戦略 講師: 冷水 誠 司会: 久保 貴弘		がんのリハビリテーションの実際と課題 ~理学療法士に期待すること~ 講師: 井上 順一朗 司会: 平岩 康之		スポーツ現場での理学療法士の役割とこれからの課題 講師: 堀口 幸二 司会: 酒井 英志		口述第10セッション 教育管理 座長: 木村 智子		ポスター撤去	
16:15		閉会式									